

新潟市マンガ・アニメ情報館

新潟市マンガの家

平成 30 年度 指定管理業務報告書

- 1 入館状況
- 2 施設管理運営状況
- 3 情報館 実施企画展
- 4 家 実施企画展 特別講座
- 5 施設間連携 アウトリーチ
- 6 広報活動
- 7 普及啓発事業
- 8 その他

新潟市マンガ・アニメ情報館 新潟市マンガの家 指定管理者
にいがたアニメ・マンガプロジェクト共同体
代表法人 学校法人新潟総合学院

1. 入館状況

平成 30 年度入館者数：	新潟市マンガ・アニメ情報館	127,976 人
	新潟市マンガの家	34,522 人
	2 館合計	162,498 人
	(2 館合計目標 140,000 人に対し 116.1%)	
	マンガの家講座受講者数	1,872 人

※別添資料：情報館 H30 年度減免規定・団体利用者数（年度まとめ・月別）

新潟市マンガ・アニメ情報館（以下、情報館）と新潟市マンガの家（以下、家）は本年度も入館目標に対して、大幅に上回る結果を残すことができた。

情報館ではコアなファンを持つ『ガールズ&パンツァー博覧会（4月～5月）』、『あんさんぶるスターズ！～3rd Anniversary ファン感謝祭（9月）』、『A3!展（10月～11月）』や幅広いファンを持つ『THE GUNDAM BASE POP-UP TOKYO in NIIGATA（5月～6月）』、『鋼の錬金術師展（7月～8月）』などを開催。夏休みなどの大型連休に幅広いファンを持つコンテンツの企画展を開催するなどし、非常に大きな集客を得て入館目標を達成することができた。



また、ガールズ&パンツァー博覧会の際に新潟限定商品として制作・販売した「ビゲン高校 T シャツ（※作品上で新潟の高校という設定）」は、初日開館 1 時間程度で完売。レプリカの戦車「チハ車」を展示するなどし、入館者増の一助となった。

一方、マンガの家では『木原敏江原画展（6月～10月）』、『「鬼火」の世界展（10月～1月）』と約 8 か月間にわたり企画展を実施し、本年度も入館目標を達成することができた。

また、前年度に受講者数目標を達成できなかった「マンガの家講座」も本年度は講座の予定表を市内の小中学校に配布するようにしたほか、内容の見直しを実施。大幅な受講者数増となった。

次年度も地道な努力を重ね、目標を達成したい。

2. 施設管理運営

- (1) 情報館の企画展において、展示物の梱包の外す際に展示物が一部破損する事故があった。今後は展示物の搬入と撤去の際は必ずプロモーターと展示施工業者及び当館スタッフ立会いの下で作業を開始するルールを徹底する。
- (2) 情報館がテナントであるビル“ビルボードプレイス”の全館休館日（2019年2月19日）が設定され、当館も臨時休館となった。今後も不定期ではあるが、全館休館日が年間のうち数日設定されるとのことなので、休館の案内を早めに発信する。

- (3) ビルボードプレイス共用部に設置してあるスポットライト（※情報館の外壁や物販商品を照らす為）の電源を企画展示室のコンセントから延長してつなげる工事と、企画展示室に設置してある分電盤の予備端子からケーブルを伸ばす電源補強工事を行った。

3. マンガ・アニメ情報館

(1) 常設展

①ピックアップコーナー

ピックアップコーナーは直近1年間に行った企画展を振り返ることができるポスターを展示した。また、サイン会等で来館いただいたゲストにはポスターにもサインを頂いているので、再展示する等ファンに喜んでいただける工夫を行っている。

②開館5周年イベント

2018年5月2日に当館が開館して5年が経過したことを記念し、常設展示室を無料開放した。平日にもかかわらず、多くのお客様にご来館いただいた。

(2) 企画展

① ガールズ&パンツァー博覧会

開催期間：4月7日（土）～5月13日（日）

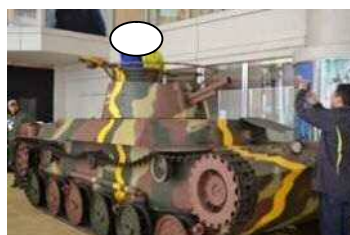
主催：ガルパン博新潟実行委員会

（新潟市／UX新潟テレビ21／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館者数：5,416人

TVシリーズ放送から5周年を記念して、『ガルパン』初の大規模原画展がパッケージ化された。TVシリーズ、OVA、劇場公開された「最終章」までのアニメ原画を展示。その他未公開を含む貴重な資料も展示された。

また、開催期間中にレプリカの「チハ車」を招致して展示。更にアニメで登場する「ボコ」の着ぐるみを連休中に稼働。土・日・祝日には登場人物のコスプレ衣装をまとったコスプレイヤーを出入口の案内役にたてるなど、盛りだくさんの企画で来館人数は大幅に伸びた。また、新潟限定商品のTシャツを製作販売して即日完売する等、人気コンテンツの力を強く感じる企画展であった。



② ～連載 20 周年記念～最遊記原画展

開催期間：6 月 9 日（土）～7 月 8 日（日）

主 催：「最遊記原画展」新潟実行委員会

（UX 新潟テレビ 21／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館者数：1,598 人

連載開始から 20 周年を迎えた大人気作品「最遊記」シリーズ。峰倉かずや先生自らがセレクトしたマンガの生原稿、カラー原画約 200 点をはじめ、アニメや舞台の資料も展示。また、原画展オリジナルグッズや版画も販売した。

前年 8 月に名古屋でスタートしたこの原画展は福岡、仙台を巡回して当館は 4 会場目となる。連載 20 年が経過している作品のため昔からの根強いファンが多く、主に 20～40 才代の女性ファンが多く来館した。なお、今回の原画展は作者の意向により、珍しく「写真撮影可」であった。



③ 鋼の錬金術師展

開催期間：7 月 14 日（土）～8 月 19 日（日）

主 催：鋼の錬金術師展新潟展実行委員会

（新潟市／BSN 新潟放送／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館人数：7,754 人

荒川弘氏の人気漫画「鋼の錬金術師」の原画を展示。原作原画とカラーイラストで作品を振り返る。この展示会は実写映画化を記念し 2017 年 9 月～11 月に東京と大阪で開催された展覧会からマンガ原画に絞って再構成されたもので、地方巡回バージョンとなっている。

「鋼の錬金術師」は 8 年前に連載は終了したが今なお人気の作品であり、開催期間が夏休みということもあってか来館者は家族連れが多く見られた。また、主人公 2 名の声優が展示作品を案内する「音声ガイド」も多く売れた。

最終的に来館人数、観覧料収入、物販売上それぞれがよい結果を出すことができた企画

展であった。



④ 七つの大罪原画展

開催期間：8月25日（土）～9月30日（日）

主催：「七つの大罪原画展」新潟実行委員会

（BSN新潟放送／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館人数：3,247人

鈴木央先生による原作漫画の原画・原稿から、TVシリーズ全24話+TVスペシャル「七つの大罪 聖戦の予兆」の資料まで、200点以上を展示した。また、原画展オリジナルグッズや版画も販売した。

小中学生に人気の作品であったため、小中学生が入館無料となる土・日・祝日に多くの来館者が訪れた。結果、総来館者数の約半数が無料入館者となった企画展ではあったが、同じ建物内にある映画館「T・ジョイ新潟万代」にて「劇場版 七つの大罪 天空の囚われ人」が8月18日より上映されていたこともあり、タイアップキャンペーンとして両館のチケットの半券提示でオリジナルポストカードをプレゼントする施策を実行し、一定の成果を得た。今後も機会があれば、外部施設とのタイアップを積極的に行いたい。



新潟市マンガ・アニメ情報館にて配布



T・ジョイ新潟万代にて配布



⑤ A3!展

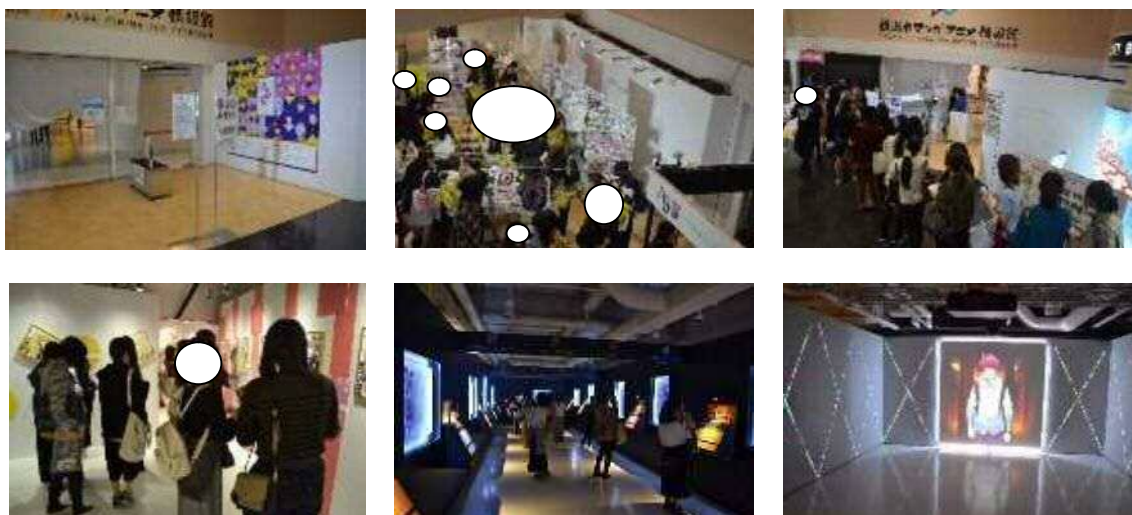
開催期間：10月6日（土）～11月11日（日）

主催：A3!展新潟実行委員会

（新潟市／NST／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館人数：4,962人

女性に人気のスマートフォンゲームアプリで、役者育成ゲーム「A3!」の初の展示会の開催が発表され、東京と大阪に続いて当館で開催した。公式 Twitter アカウントにて新潟開催の会場が当館であることが発表されると、そのツイートが約 15,000 リツイートを記録するなど、過去最大の反応があった。このこともあり、当館では開催初日は長蛇の待機列が形成されることを予想。400 枚の整理券を作成して 1 時間 100 人の入場制限を行ったが、トラブルもなく無事に初日を終えることができた。なお、東京と大阪では販売される限定グッズがすぐに売り切れており、それを求めるファンが新潟に集中するという流れもあってか、開催期間中は遠方より多数のファンが訪れた。



⑥ 竹宮恵子カレイドスコープ

開催期間：11月17日（土）～1月14日（日）

主催：竹宮恵子カレイドスコープ新潟実行委員会

（新潟市／BSN 新潟放送／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館人数：1,615人

『風と木の詩』や『地球〔テラ〕へ・・・』『天馬の血族』などで知られ、少女マンガを革新・リードしてきたマンガ家・竹宮恵子氏。本展では竹宮氏の多数の貴重な肉筆原画や、竹宮氏自身が技術開発を手がけた精巧な複製原画『原画』〔ダッシュ〕』などを中心に、画業50年のあゆみや創作の裏側を観覧することができる展示となる。

なお、この企画展は全体の会期調整や作品管理、設営監修を北九州市漫画ミュージアムで行っており、当館は福岡、青森、徳島に続き全国で4番目の開催となった。当館での開催の時点では関東で開催されていないこともあり、関東地方からの来館者も多く見られた。



【関連イベント】「竹宮恵子トーク＆サイン会」

開催日：12月15日（土）

会場：ガタケットコスプレパーク（※当館隣り）

司会：Belne先生（マンガ家）

定員100名で募集したところ200名近くのファンから応募があり、竹宮氏のご厚意により全員当選となった。当日はご高齢のご婦人の参加者が多く、高齢層の方への当館の認知を深めることができた。





⑦ 藤田和日郎原画展

開催期間：1月26日（土）～3月3日（日）

主催：藤田和日郎原画展新潟実行委員会

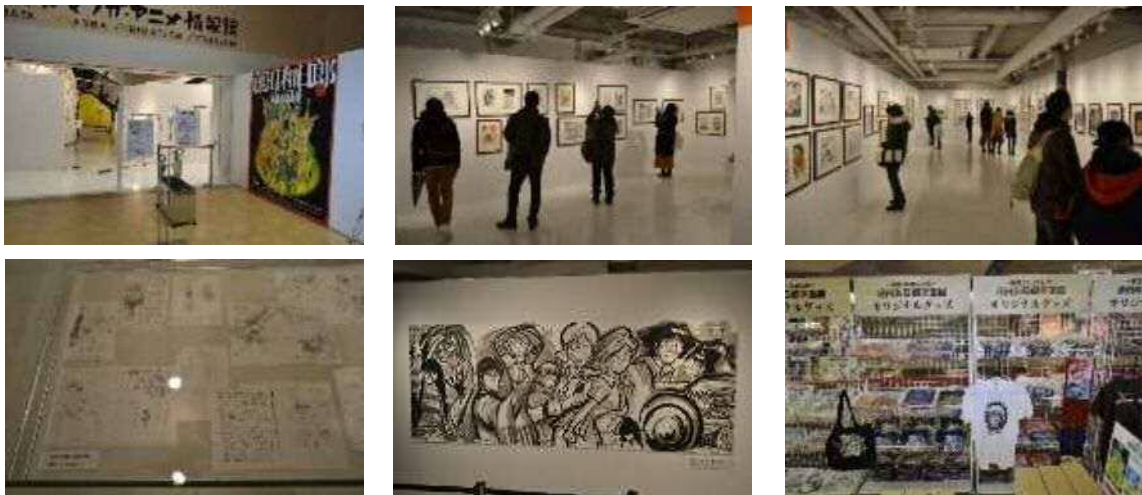
（BSN 新潟放送／新潟市／新潟市マンガ・アニメ情報館）

来館人数：3,079人

漫画家・藤田和日郎の画業30周年を記念して、週刊少年サンデーの連載作品4タイトル「うしおととら」「からくりサーカス」「月光条例」「双亡亭壊すべし」から、貴重なオリジナルの原稿・カラー原画・設定資料など200点以上を展示。また、物販コーナーでは藤田先生の直筆サイン入りの複製原画や、本展のために製作された多数のオリジナルグッズを販売。

2018年11月に東京池袋で開催された本展は、当館での開催が全国で2番目となった。また、東京では約1週間の会期で複製原画も売り切れが続出。それを購入できなかったファンが当館での開催初日に詰めかける等、多数のファンが来館した。

また、この展示は珍しく写真撮影が許可されており、SNS投稿も許可されているため、Twitterでも情報が拡散され、誘客に繋がった。



⑧ 絵師100人展 08 新潟篇

開催期間：3月9日（土）～4月14日（日）

主催：絵師100人展08新潟篇実行委員会

(N S T／新潟市マンガ・アニメ情報館)

来館人数：1,810人

毎年恒例開催となった「絵師 100 人展」を本年度も開催。第 8 回となる今回は「雅（みやび）」をテーマとして人気絵師達の作品を展示した。毎年 5 月に東京・秋葉原で開催されており、人気を博している企画展である。

毎年固定ファンが来館する企画展であるが、中高生の来館が多くイラストレーターに強い憧れを持っている若者が多いことがわかる。



【関連イベント】『フカヒレ先生 サイン会』

開催日：3月31日（日） 事前抽選による50名様限定

同展恒例の今回のサイン会は申し込み人数がほぼ定員どおりの応募で、県外からは10名参加した。



(3) イベント

① THE GUNDAM BASE TOKYO POP-UP in NIIGATA

開催期間：5月18日（金）～6月4日（月）

主催：BANDAI SPIRITS

協力：創通・サンライズ

特別協力：新潟開催実行委員会

（万代シテイ ビルボードプレイス／

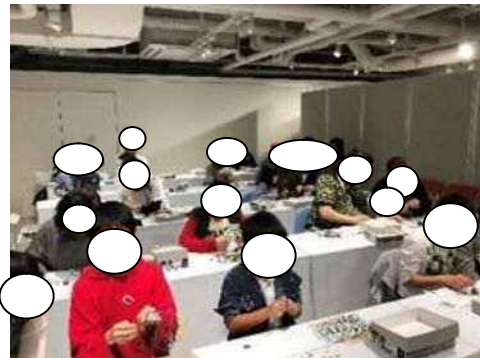
N S T／新潟市マンガ・アニメ情報館）

※地域・関係団体との連携イベント



2017年8月、東京・お台場エリアに全世界のガンダムファンへ向けて公式ガンダム総合施設「THE GUNDAM BASE TOKYO（ガンダムベース東京）」がオープン。そのガンダムベース

東京の魅力を凝縮した“THE GUNDAM BASE TOKYO POP-UP”を、当館で開催した。入館無料の催事ではあったが、プロモデラーや芸能人が製作したガンプラや、次月に販売予定の商品の見本の展示、1/1 ガンダムヘッド、1/10 フィギュアが展示され、見応えは充分。更に会場で販売されたプラモデルは全て市販されていない「会場限定、イベント限定」なこともあり、多数の幅広い年代の方に来館頂いた。また、40年の歴史を持つガンプラは親子のファンも多く、毎週土・日に行った「ガンプラ組立体験会」はたくさんの親子と一緒に楽しんでプラモデルを組み立てていた。



② あんさんぶるスターズ！～3rd Anniversary ファン感謝祭～

開催期間：9月1日（土）～9月16日（日）

主 催：「あんすたショップ」新潟実行委員会
 (UX／新潟市マンガ・アニメ情報館)

アイドル育成ゲーム「あんさんぶるスターズ！」が3周年を迎え、ファン感謝祭として、記念品グッズショップを全国展開。大阪、青森に続いて当館で開催した。当館では同時期に「七つの大罪原画展」を開催していたが、このグッズショップは当館前の共用スペースで行った（※販売スペースへの立ち入りは無料）。限定グッズの販売ということもあり、遠方からもファンが多数訪れた。



4. マンガの家

【常設展】

本年度は下記のマンガ本を蔵書に加えた。

- ・「パタリロ（魔夜峰央）」 88巻、95～100巻
- ・「バチカン奇跡調査官（日野杏寿）」 1～3巻
- ・「プラチナエンド（小畑健）」 1～9巻
- ・「中華一番！極（小川悦司）」 1～2巻
- ・「セーラーエース（しげの秀一）」 1～5巻
- ・「鬼火』（アトリエ・セントー）」 日本語、英語、フランス語版各1冊

【企画展】

① 木原敏江原画展

開催期間：【前期】6月21日（木）～8月21日（火）

【後期】8月23日（木）～10月9日（火）

主 催：新潟市マンガの家

協 力：河出書房新社

来館者数：12,873人

『総特集 木原敏江 ～エレガンスの女王～』（河出書房新社）の出版を記念して、昨年11月に東京・銀座にて開催され、北九州への巡回を経て当館が3回目の巡回。49年にわたる画業の中から厳選した、繊細かつ華麗なカラーイラストレーション35点と、カラーマンガ原稿25点、モノクロマンガ原稿24点の計84点を前期、後期に分けて展示、また、会場限定のオリジナルグッズと、ハイクオリティな額装複製原画も販売した。



② アトリエ・セントー『鬼火』の世界展

開催期間：10月11日（木）～1月15日（火）

主催：新潟市マンガの家／新潟大学アニメ・アーカイブ研究センター
日仏友好160周年記念文化事業

協力：祥伝社

来館者数：8,254人

フランス人のふたり組「アトリエ・セントー」が手掛けたマンガ作品「鬼火」を紹介する展示会。原画点数は約100点。新潟大学アニメ・アーカイブ研究センターや、日仏友好160周年記念文化事業の協力を得て開催した。

また、10月20日、21日に開催された「がたふえす」に合わせ、「アトリエ・セントーふたり組を迎えて」と題してトークショーを開催し、たくさんの来館者が訪れた。



③ 第21回にいがたマンガ大賞作品展

開催期間：2月28日（木）～4月9日（火）

毎年恒例の展示会。昨年同様、にいがたマンガ大賞受賞作品を毎週各部門毎に分け、6週に渡って展示。新潟ゆかりのマンガ家の皆さんからいただいた応援イラストも展示した。合わせて作品集の販売も行うなど、にいがたマンガ大賞の窓口として、マンガの家の認知を広げる機会にもなっている。

【マンガ講座の実績】受講総数 1,872 人

タイトル	内容	開催回数	参加人数
マンガのいっぽスタジオ	平日開催 13 時～15 時半 マンガ講座講師によるマンガ or イラスト制作実演＋マンガのペン体験コーナー。	193 回	231 人
マンガの作り方まるごと体験	マンガ原稿制作について「見る」「聞く」「体験する」時間です。マンガづくりのお悩みやコツなどの質問にもドンドンお答えします。	92 回	131 人
パソコンでマンガを描こう体験	パソコンを使ってマンガを描いてみたいけど、難しそうだし、お絵描きソフト持ってないし…。そんなはじめてパソコンで絵を描いてみたい人向けの体験会。	5 回	14 人
コピックマーカー講座	プロのマンガ家やイラストレーターも愛用する『コピックマーカー(カラーマーカー)』を使ってぬりえをしてみましよう。	9 回	21 人
はじめてのトーン講座	マンガ原稿に貼るスクリーントーンの使い方を学んで、実際に貼ってみましよう。	10 回	15 人
ベタぬりえ教室	いろいろな種類の絵に「ベタ(マンガの黒い部分)」をいれてマンガらしくしてみましよう。	4 回	7 人
つやベタを塗ってみよう講座	「つやベタ」とは、マンガ原稿で黒い部分を塗る時に艶感を出す塗り方のことです。筆ペンを使って、女の子の黒い髪をツヤツヤに塗ってみましよう。	14 回	15 人
スピード線&集中線講座	マンガにおいて「車が走る」「カッコいいキャラが登場する」などの際にスピード感や迫力を表現するスピード線・集中線の描き方を学んで実際に描いてみましよう。	9 回	3 人
カケアミ&点描講座	線を重ね合わせて濃淡を表現する線をカケアミ、点をたくさん打って模様を作る点描。漫画では欠かせない効果の描き方を学びましよう。	5 回	8 人
色鉛筆テクニック講座	色鉛筆でぬりえをする際のテクニックをお教えします。いろんな「質感」を表現してみましよう。	6 回	31 人
ぬり絵・ベタ塗りコーナー	ぬり絵の素材と画材を置き講座時間以外でも気軽にぬり絵体験が出来る。	毎日	969 人
<ul style="list-style-type: none"> ・その他、情報館など企画展に合わせた講座・夏休み向けの講座など 1～3 回の単発的な講座を開催。 ・土日・祝日は講座時間以外でつけペン体験を希望される方には個別に対応。 			427 人
		合計	1,872 人

5. 施設間連携 アウトリーチ

情報館・家の施設間連携は企画展関連講座の展開を中心に以下の通り実施。

情報館	家
ガールズ&パンツァー博覧会	セーラー服の描き方講座
THE GUNDAM BASE TOKYO POP-UP IN NIIGATA	「宇宙を作ってみよう講座」、 「ロボットを描いてみよう講座」各1回
最遊記原画展	「動物を描いてみよう講座」、 「男の子キャラを描いてみよう講座」各1回
鋼の錬金術師展	ロボットを描いてみよう講座
七つの大罪原画展	「ミニキャラを描いてみよう講座」、 「女の子キャラを描いてみよう講座」各1回
あんさんぶるスターズ SHOP	男の子キャラを描いてみよう講座
A3!展	男の子キャラを描いてみよう講座
竹宮恵子カレイドスコープ	「キラキラの瞳を描いてみよう講座」1回、 「コピックマーカー講座」2回
～画業30周年記念～藤田和日郎原画展	「ベタ塗りをしてみよう講座」3回
絵師100人展 08 新潟篇	「ベタ塗りをしてみよう講座」1回 「着物を描いてみよう講座」1回

また、今年度よりマンガの家では、マンガ制作の一工程である「ベタ塗り」を練習する素材を提供した。「～画業30周年記念～藤田和日郎原画展」からと年度の終盤からではあるが、情報館の企画展に合わせたテーマの素材も追加で作成。特別な技術を必要とせず、また、短時間で達成感を得られるため、多くの来館者が作業に取り組んだ。マンガ制作をより身近に感じていただくため、次年度以降はより積極的に取り組んでいきたい。

① 新潟市新津美術館との連携事業『出前美術館』『漫画ワークショップ』

新潟市新津美術館主催の出張型美術授業(アウトリーチ)も今年度で5年目となる。今年度は2校にて実施。対象は小学校1年生～中学生とし、新潟市新津美術館より各学校へ募集をかけていただいた。「誰でも描ける!簡単マンガキャラクターデッサン」と題し、デッサン法をマンガ的な解釈により敷居を下げながら示し実践させる。具体的には顔の描き方の基本、顔の向きを変える方法、人体構造の基本、ヒトと動物の顔のバランスを比較しながらの描き方、四コママンガの制作等を、進捗状況を見ながら実施し、1時間半前後で身に付ける内容。冒頭には、情報館と家のPRを入れ、館の広報活動として活用させていただくと共に、マンガ家、アニメーター、イラストレーター等の作業内容を伝えることで、職業啓発としての意味合いも含む授業とした。

同様の内容で、新潟市新津美術館にて「連載30周年記念 ぼのぼの原画展」期間中に

漫画ワークショップを実施した。夏休み中であったこともあり、講座内で伝えた四コママンガの作り方を基に、四コママンガを数本作成し、自由研究として提出するという児童もいた。

受講した生徒達からは「前より顔が上手に描けるようになった」、「初めて四コママンガを描いたけど楽しかった。」といったような感想を多数いただき、このジャンルにおける次代の担い手やファンを生み、併せてマンガを「文化」として普及する意味のある取り組みと実感している。今後も引き続き取り組んでいく予定である。

今年度実績は以下の通り。

- 中之口中学校 1～3 年生 (35 名) 6 月 18 日(月)
- 新津第二小学校 1～6 年生 (40 名) 7 月 27 日(金)
- 「連載 30 周年記念 ぼのぼの原画展『漫画ワークショップ』」(20 名) 8 月 5 日(日)

② 情報館・家独自のアウトリーチ

上記と同様の出張講座実施を希望する各学校、団体からの要望へ積極的に応えた。子どもたちへのキャリア指導、進路講話といった内容の希望があった場合は、マンガ家やアニメーター、声優の仕事内容、実現の方法なども授業内容に含んでいる。

南万代小学校では、隔週木曜日に行われる「マンガイラストクラブ」の指導を行った。また、生徒から預かった作品のリメイクや、秋に行われた「学習発表会」に際しては簡易ながらも作品を提供。生徒達からも「良い刺激になった」「半年間で上達を実感し自信が持てた」といった様な感想をいただいた。

こちらも次年度以降依頼にお応え出来る範囲で積極的に取り組んでいく。今年度実績は以下の通り。

- 南万代小学校 (15 名)
6 月 21 日、7 月 5 日、7 月 19 日、9 月 13 日、9 月 27 日、10 月 18 日、11 月 1 日、
11 月 22 日、12 月 7 日
- 小新中学校美術部 (37 名)
7 月 3 日(火)

③ 中学校職場体験の受け入れ

各学校からの総合的な学習におけるインタビュー、職場体験の要望にも積極的に応えた。前者では事前に先方より質問内容をお送りいただき、可能な限り回答し、生徒たちに地域やマンガ・アニメという文化に対する理解を深めてもらう機会となった。後者においては、普段何気なく見ている小売業の見えない部分での作業(検品や清掃等)を行う事で、社会について学ぶ機会を提供した。

6. 広報

情報館・家の広報について、日常的なものとしては各ホームページ(HP)とツイッターを中心に展開した。各施設の情報を、リンク先、新潟市のマンガ・アニメ PR サイト「マンガアニメナビにいがた」や入居施設「ビルボードプレイス」のHPなどに掲載。ツイッターに関してはこのジャンルを好む層に向けて大変有効な伝達手段であるため、その反応をつぶさに分析しながら、昼夜問わず効果的なタイミングで展開した。また、実行委員会制の中で地元放送局との連携も強化され、企画展ごとの TVCM を多く打つことができた。いわゆる SNS 世代だけではなく、より幅広い層に認知を広げていくためには TV の活用は必須と考えており、今後も積極的に展開していきたい。

(1) 主な広報実績

TVCM	: 情報館開催各展 (各 15 秒)
TV 中継	: 共催する地元 TV 局の番組の一コーナーやニュース
マンガ雑誌	: 月刊少年ガンガン
タウン誌	: 新潟 WEEK!、月刊新潟 Komachi、月刊ジャックランド(上越)、庄内小僧(山形)
情報誌	: HYPER HOBBY、月刊 WIND、月刊羊通信
新聞	: 読売新聞、東京スポーツ新聞、新潟日報、妻有新聞 市報にいがた、新潟情報、Voice!(会津)
WEB サイト	: コミックナタリー、アニメツーリズム協会 HP、ウォーカープラス、ロコナビ、日刊にいがた WEB タウン情報、Welcome to Niigata City、SHIKAMO

(2) リスティング広告

地元テレビ局の協力により、情報館で行った企画展のリスティング広告を打ち出した。企画展の客層を予想し、「中越、下越、福島に住んでいる男性(10~30歳代)、女性(20~30歳代)でマンガやアニメに興味のあるネットユーザーが Google 等にアクセスすると企画展バナーが表示される。(※7月14日より約1か月間、上限200万回まで)」と設定したが、その期間中の情報館ホームページの該当ページにおいて、セッションとPV数が通常月の約11倍(月間平均比較)になる等の高い効果を得た。企画展のターゲット層によっては非常に有効な手段なので、予算の問題もあるが今後も積極的に活用したい。

「情報館・マンガの家ホームページPV数合計：409,997(昨年比112.9%)」

(3) 海外からの誘客促進に向けた取り組み

国内外からの交流人口の拡大や地域の活性化につなげるべく、本年度は以下の取り

組みを行った。

- ・ クルーズ船観光客（7月）を誘導するマップの作成。
- ・ 情報館及びマンガの家のホームページの多言語化（英語・韓国語・中国語（繁体・簡体））とパンフレットの作成。

7. 普及啓発事業

情報館及びマンガの家のを目的として、自主事業利益金の一部を用いて実施。

実施月	内容
4月	「ラジオ・スイート宇宙戦艦ヤマト」のラジオ広告
6月	「THE GUNDAM BASE TOKYO POP-UP in NIIGATA」開催出資金の支出
9月	「木原敏江原画展」スポットCMの放送
11月	「がたふえす Vol.9」の開催日に合わせて販売した「シンカリオングッズ」の制作費用出資金

8. その他

（1）外部研修

本年度はスタッフが下記の研修に参加した。

- ・ 文化施設等におけるアクセシビリティ勉強会（全2回）に参加

（2）県外・国外からの来館者数の把握

県外や国外からの来館者数を把握する為、どこから来たかをシールで貼ってもらうマップを作成し、情報館・マンガの家両館に設置した。シールを貼るだけの手軽さもあり、多くのお客様より回答頂いている。今後はこの結果を用いて効果的な広報戦略を図りたい。



減免対象（2018年4月～2019年3月）

No.	対象者	2018/4	2018/5	2018/6	2018/7	2018/8	2018/9	2018/10	2018/11	2018/12	2019/1	2019/2	2019/3	合計
1	身体障がい者手帳保持者(本人)	17	23	8	29	36	27	12	6	16	16	16	13	219
2	身体障がい者 介助者	2	6	1	5	9	12	2	4	7	4	7	6	65
3	精神障がい者保健福祉手帳保持者(本人)	32	13	12	31	39	29	18	17	16	17	33	36	293
4	精神障がい者 介助者	—	—	—	—	1	2	1	—	—	—	—	1	5
5	療育手帳保持者(本人)	37	19	18	27	48	59	23	17	16	5	15	25	309
6	療育手帳保持者 介助者	3	4	2	1	4	3	7	—	2	—	3	2	31
7	障がい者自立支援法	—	—	—	—	—	—	9	—	—	—	—	11	20
8	教育課程に基づく学校の利用	120	183	31	19	16	32	36	—	—	—	7	18	462
9	新潟市観光・文化検定 一級合格者	—	2	—	2	—	—	1	1	4	3	—	3	16
10	新潟市観光・文化検定 二級合格者	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
11	市外のふるさと新潟市応援寄付金寄付者	—	1	1	—	2	—	—	—	4	2	2	—	12
12	観光循環バス	14	14	15	15	39	13	5	5	14	10	13	24	181
13	リゆ〜と利用者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	RELO CLUB	/	/	/	/	/	3	1	1	—	1	—	4	10
15	NEXCO東日本「ドラ割」	/	/	/	—	—	1	2	—	—	/	/	/	3
16	タクシー運転手・観光バス運転手・添乗員、旅館・ホテルのバス等(事業用自動車に限る)の運転手	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17	観光などで訪れる人を地域で案内する団体のボランティアガイド	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18	消防団自主防災組織	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	新潟観光親善大使	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20	団体(行政視察等)	9	—	—	42	16	—	33	—	—	8	4	—	112
21	新潟市サポーターズクラブ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22	その他	—	—	2	1	6	2	5	—	—	—	—	—	16
合計		235	265	90	172	216	183	155	51	79	66	100	143	1,755

外国人来館者（※参考資料）

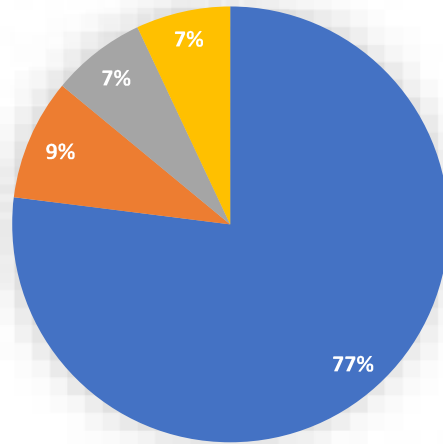
No.	内容	2018/4	2018/5	2018/6	2018/7	2018/8	2018/9	2018/10	2018/11	2018/12	2019/1	2019/2	2019/3	合計
1	外国人来館者	28	26	32	78	60	20	46	3	26	51	6	30	406

新潟市マンガ・アニメ情報館データ表

※アンケートの集計結果をもとに算出（2018年4/1～2018年7/31 有効データ数 101名）

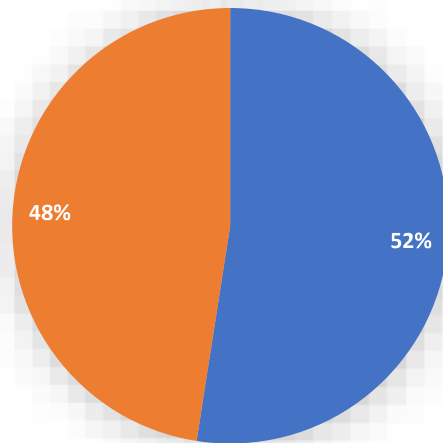
■新潟市マンガ・アニメ情報館では開館以降アンケート調査を実施しております。このデータ表は性別、年齢層の把握を図るためにアンケートを元に集計したものであり、実際の来館者の構成比率とは異なる部分があります。

1. 来館回数



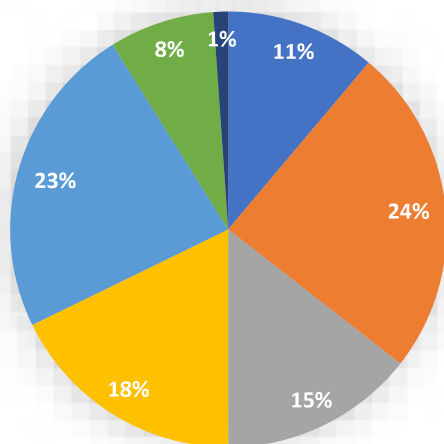
■ 1回目 ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回以上

2-①. 来館者性別構成比率



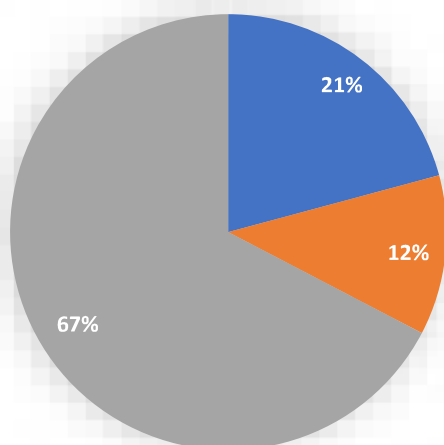
■ 男性 ■ 女性

2-②. 年代別比率



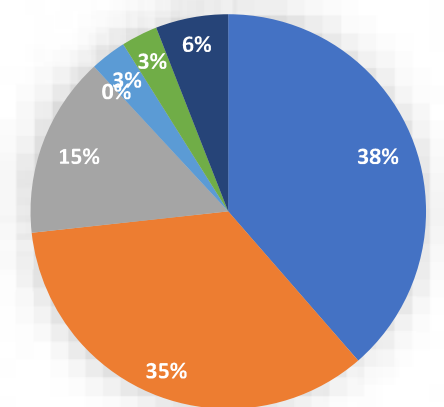
■ 10代未満 ■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

3. 来館居住地



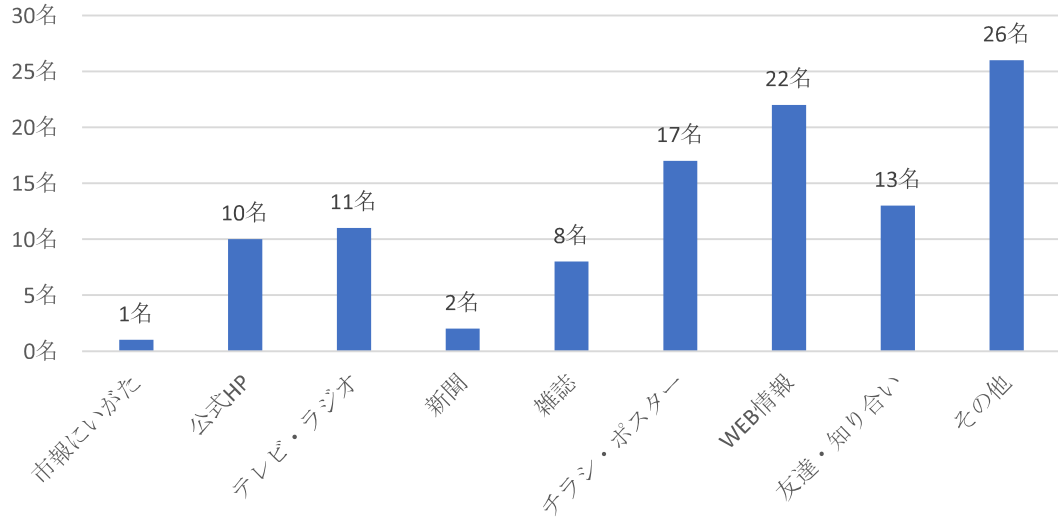
■ 市内 ■ 新潟市以外の県内 ■ 県外

4. 交通手段

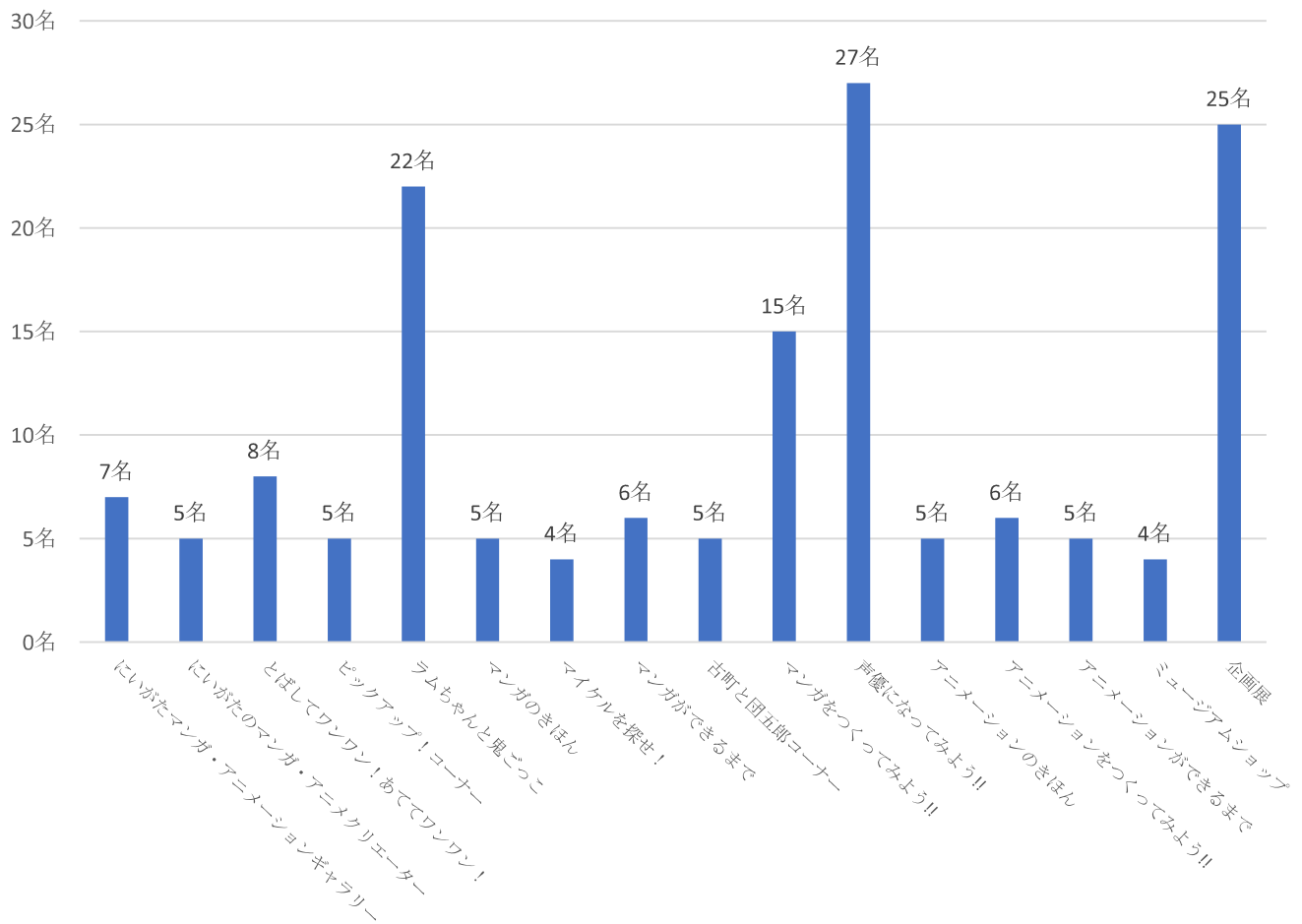


■ 自家用車 ■ 徒歩・自転車 ■ 路線バス ■ タクシー
■ 観光循環バス ■ 貸切・観光バス ■ その他

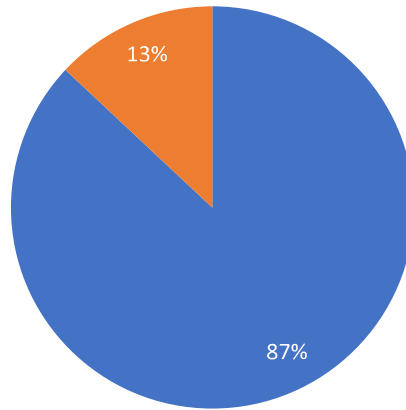
5. 来館しようと思ったきっかけ



6. 人気コーナー比較

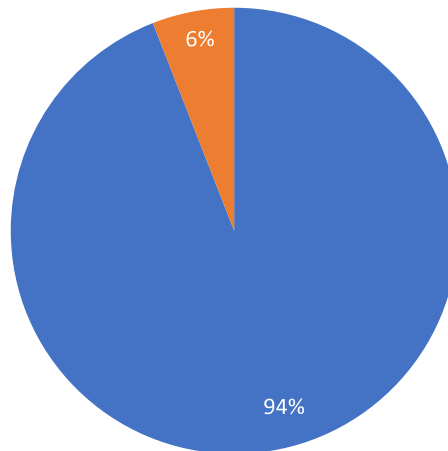


7. 観覧料は適切か



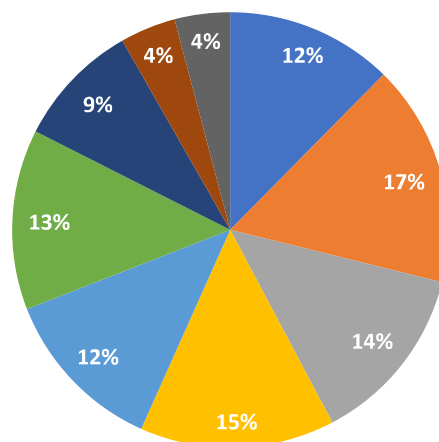
■ はい ■ いいえ

8. 閉館時間は適切か



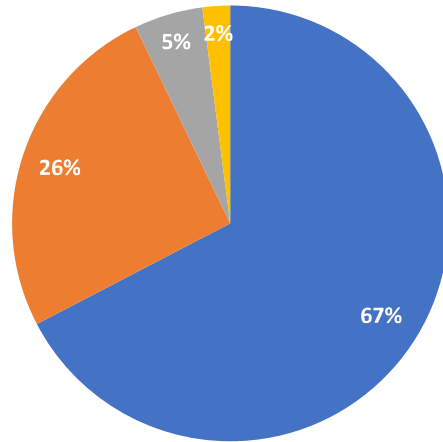
■ はい ■ いいえ

9. 来館時間



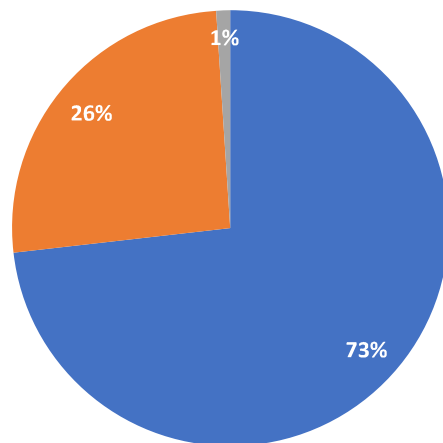
■ 10時 ■ 11時 ■ 12時 ■ 13時 ■ 14時 ■ 15時 ■ 16時 ■ 17時 ■ 18時

10-①. 全体満足度



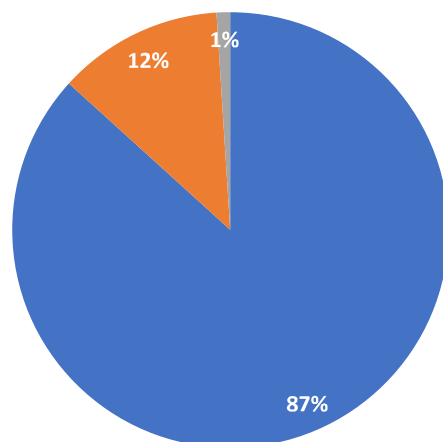
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満

10-②. スタッフ対応



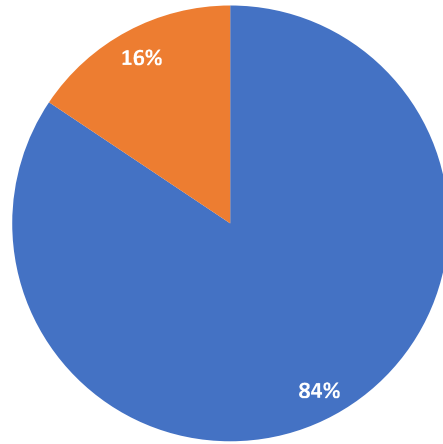
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満

10-③. 施設の衛生面について



■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満

10-④. 安全対策について



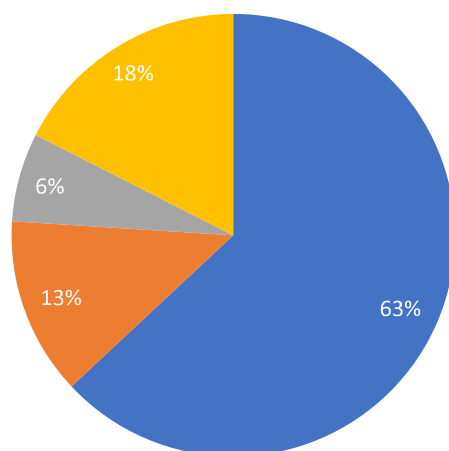
■ 満足 ■ やや満足

新潟市マンガ・アニメ情報館データ表

※アンケートの集計結果をもとに算出（2018年8/1～2019年3/31 有効データ数780名）

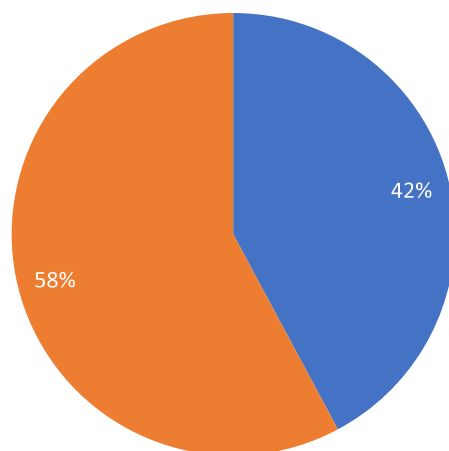
■新潟市マンガ・アニメ情報館では開館以降アンケート調査を実施しております。このデータ表は性別、年齢層の把握を図るためにアンケートを元に集計したものであり、実際の来館者の構成比率とは異なる部分があります。

1. 来館回数



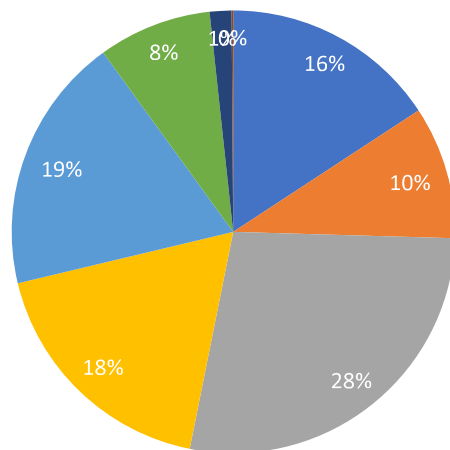
■初めて ■2回目 ■3回目 ■4回以上

2-①. 性別



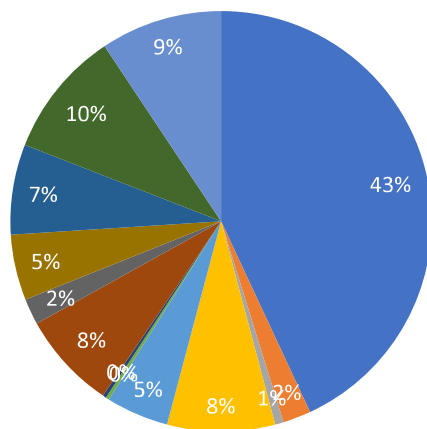
■男 ■女

2-②. 年齢



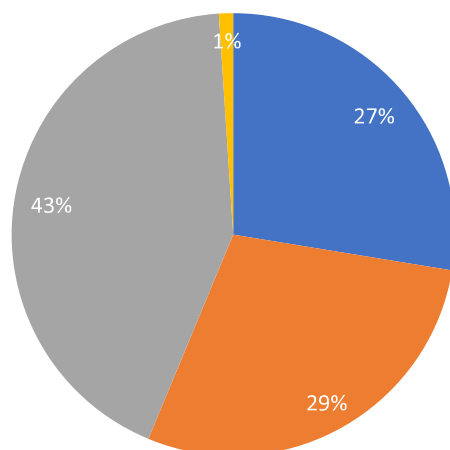
■ 15歳未満 ■ 15歳～19歳 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

2-③. 職業



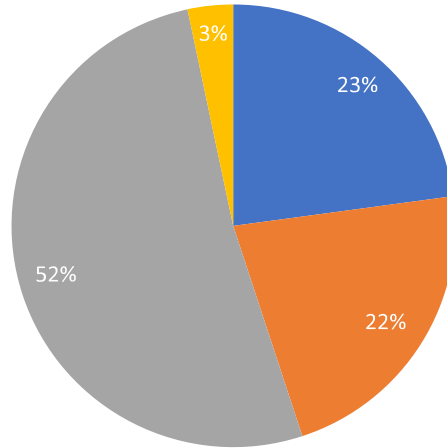
■ 会社員 ■ 自営業 ■ 経営者 ■ 公務員 ■ フリーター ■ 主婦・主夫 ■ 無職
 ■ 大学生 ■ 専門・短大 ■ 高校生 ■ 中学生 ■ 小学生 ■ その他

3. 来館者居住地



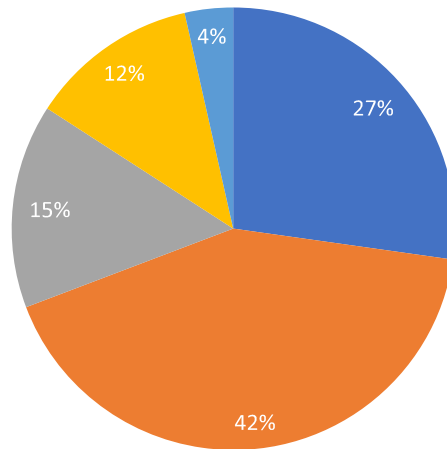
■ 新潟市内 ■ 新潟県外市内 ■ 新潟県外 ■ 海外

4-①. 同伴者



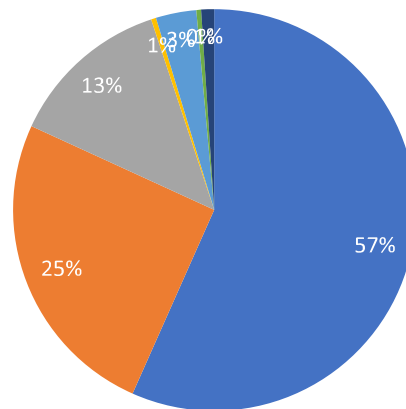
■ひとり ■友人 ■家族・親戚 ■その他

4-②. 合計人数



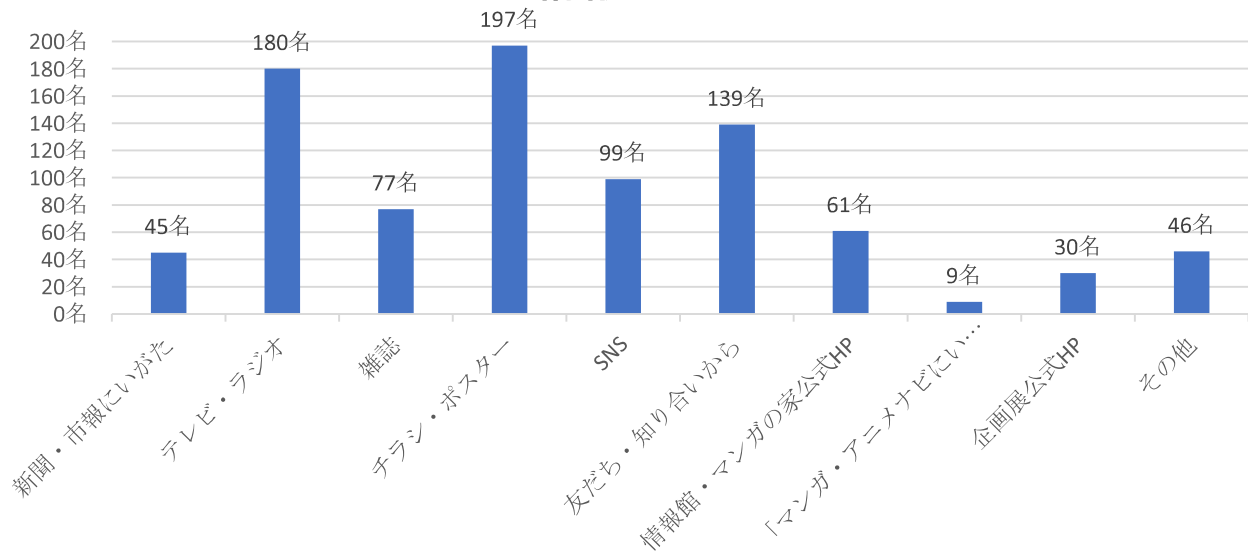
■1人 ■2人 ■3人 ■4人 ■5人以上

5. 交通手段

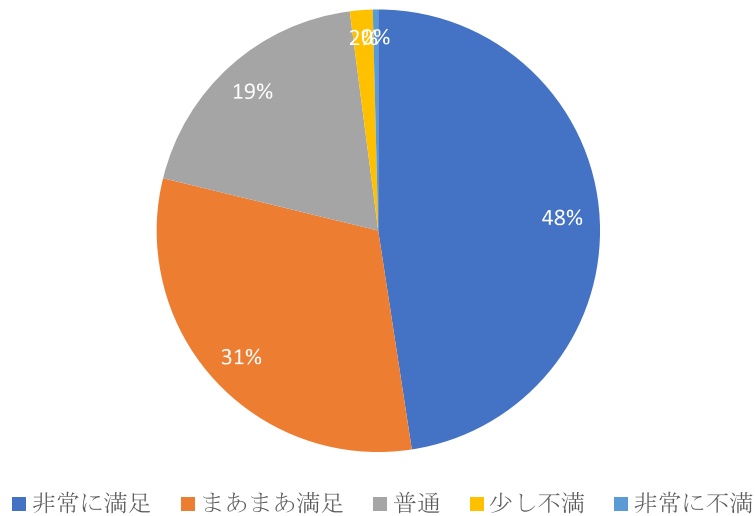


■自家用車 ■徒歩・自転車 ■路線バス ■タクシー
■観光循環バス ■貸切・観光バス ■その他

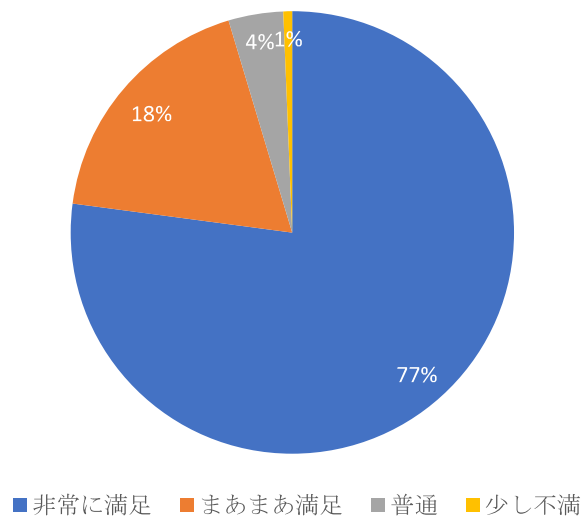
6. 情報入手手段



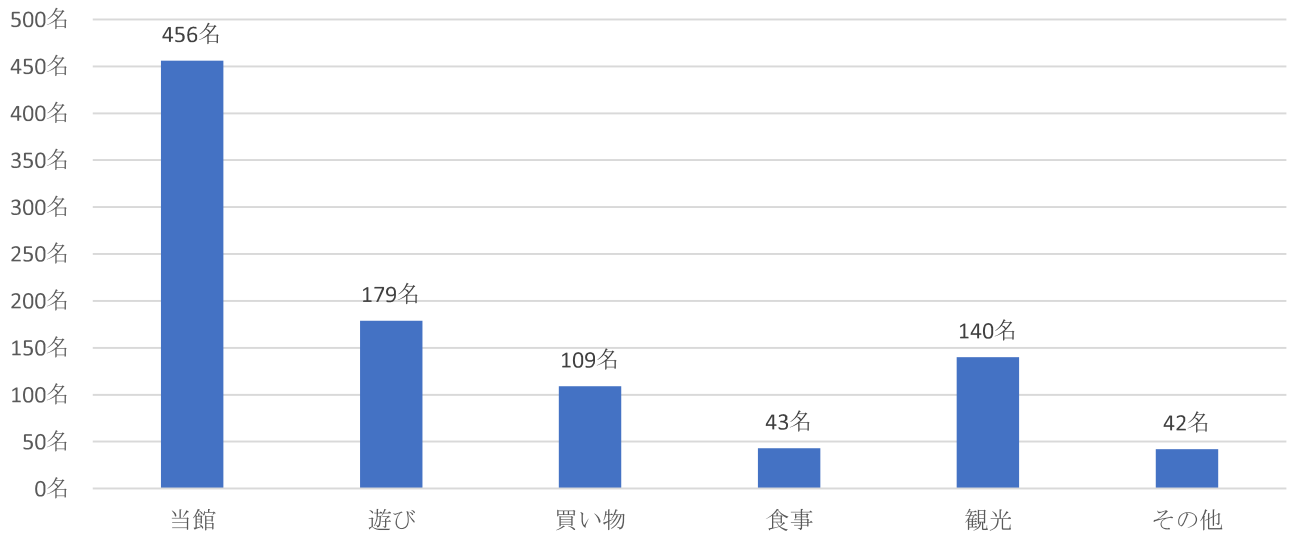
7-①. 常設展満足度



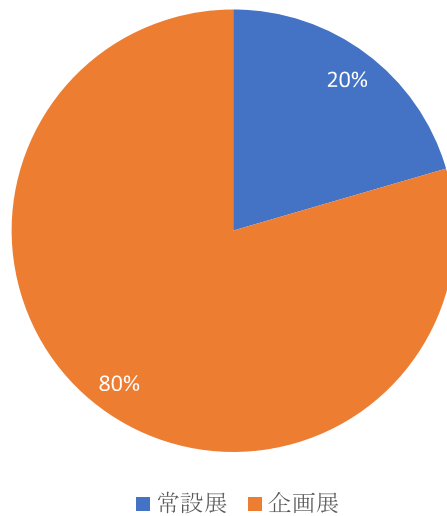
7-②. 企画展満足度



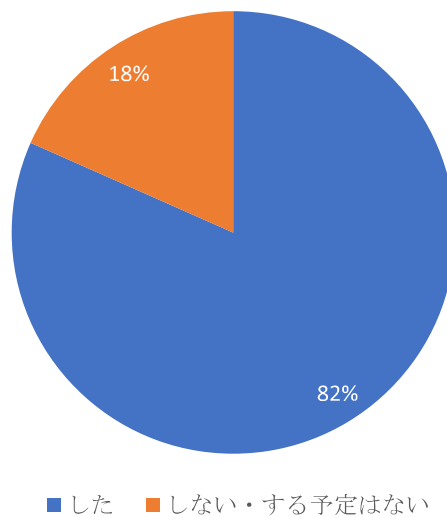
9-①. 新潟・万代来訪目的



9-②. 情報館来館目的



10. 来館前後の行動

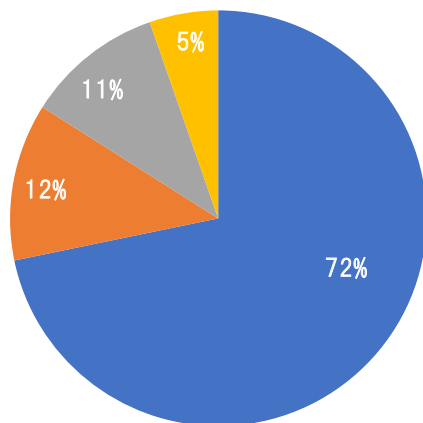


新潟市マンガの家データ表

※アンケートの集計結果をもとに算出（2018年4/1～7/31 有効データ数 131名）

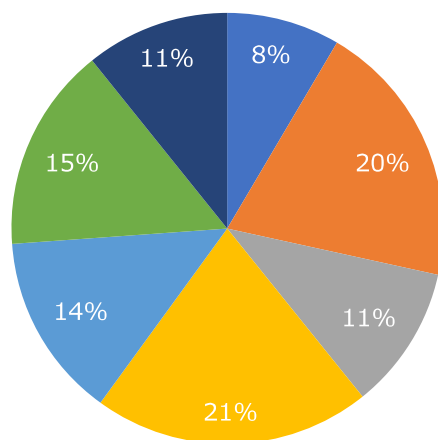
新潟市マンガの家では開館以降アンケート調査を実施しております。このデータ表は性別、年齢層の把握を図るためにアンケートを元に集計したものであり、実際の来館者の構成比率とは異なる部分があります。

1. 来館回数



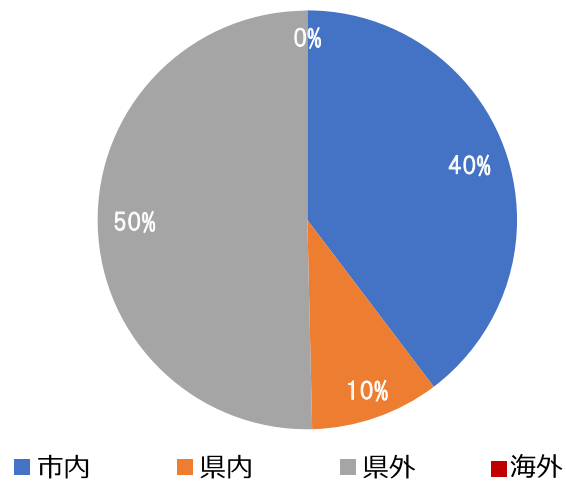
■ 初めて ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回以上

2. 年代別比率

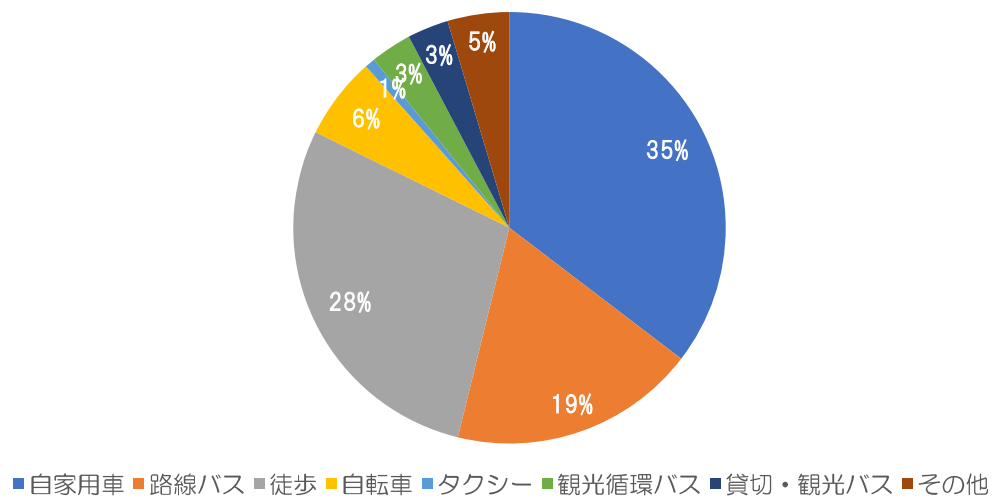


■ 10代未満 ■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上 ■ 不明

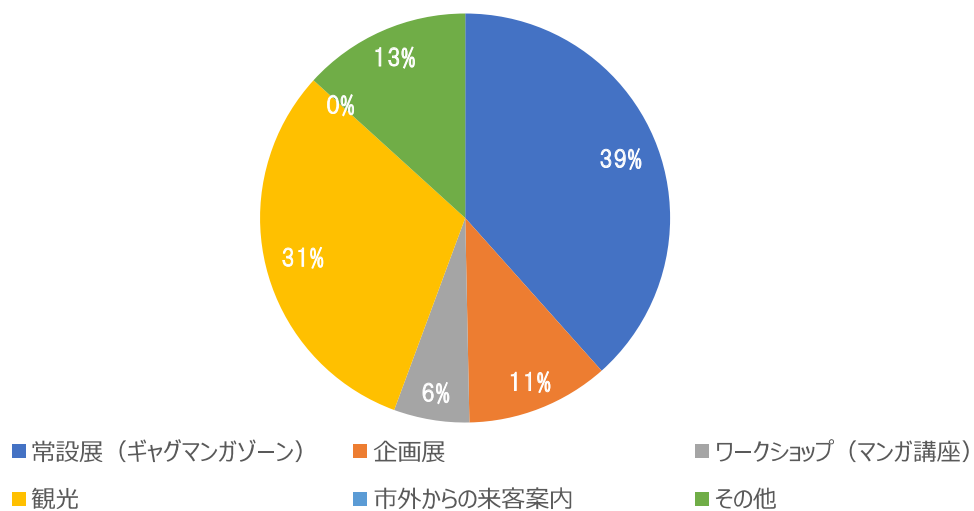
3. 来館者居住地



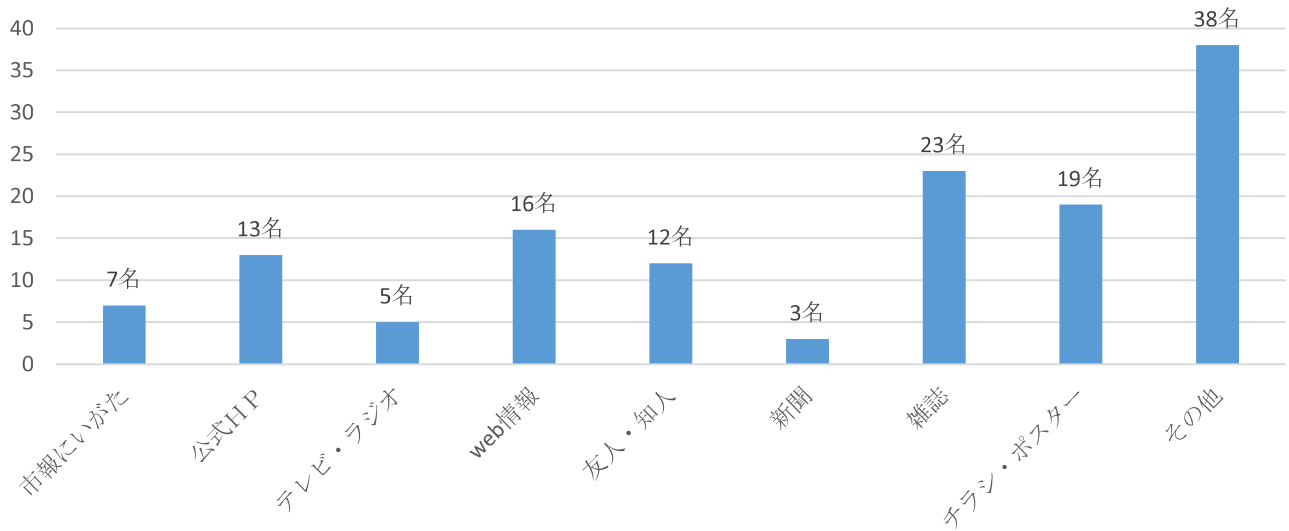
4. 交通手段



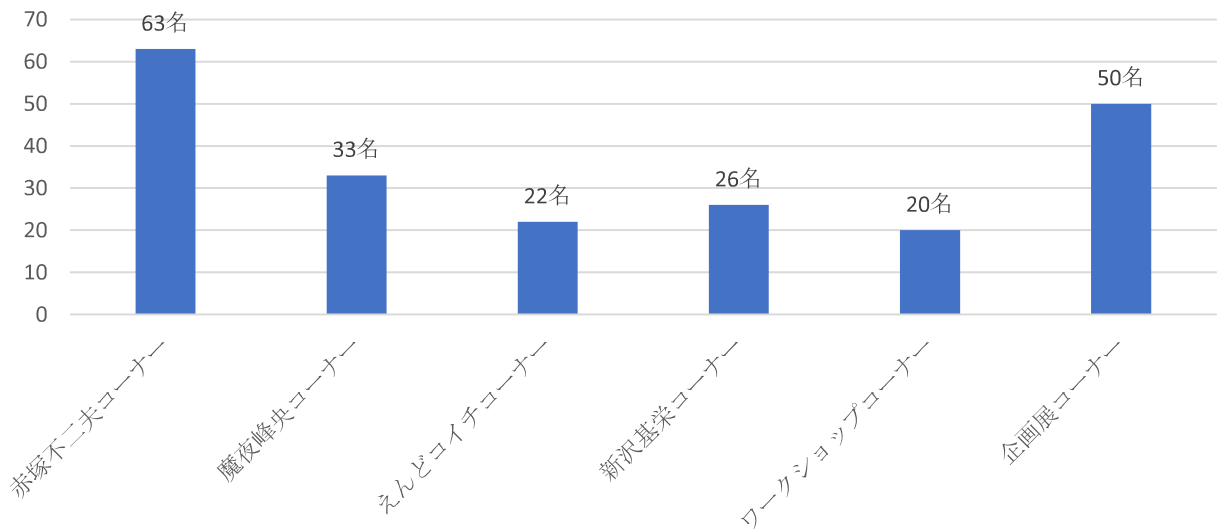
5. 来館の目的について



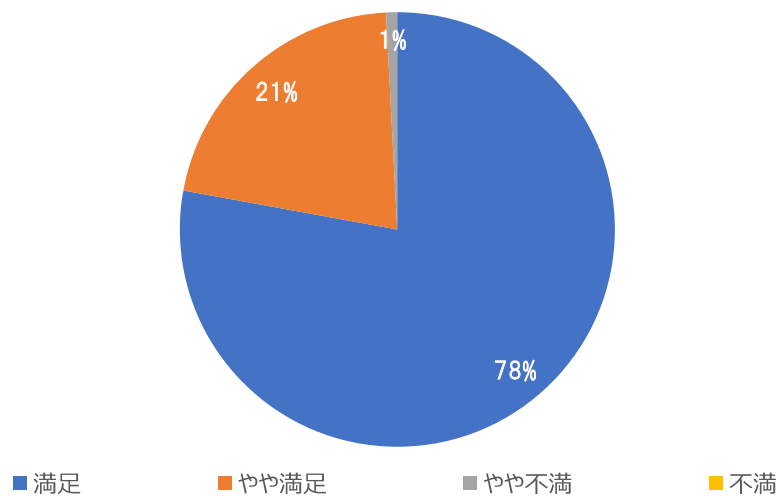
6. 来館しようと思ったきっかけ



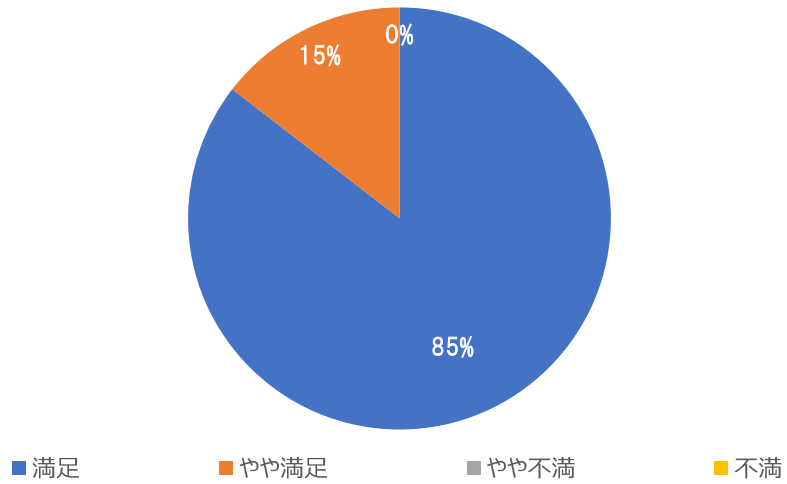
7. 人気コーナー比較



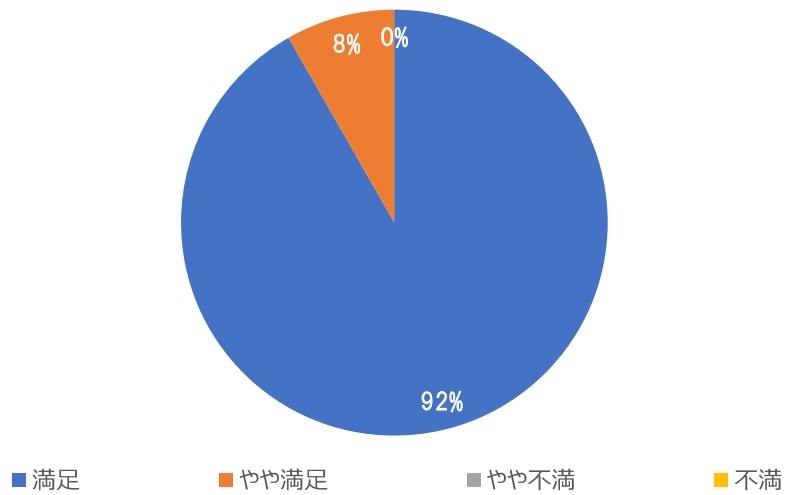
8-(1). 全体満足度



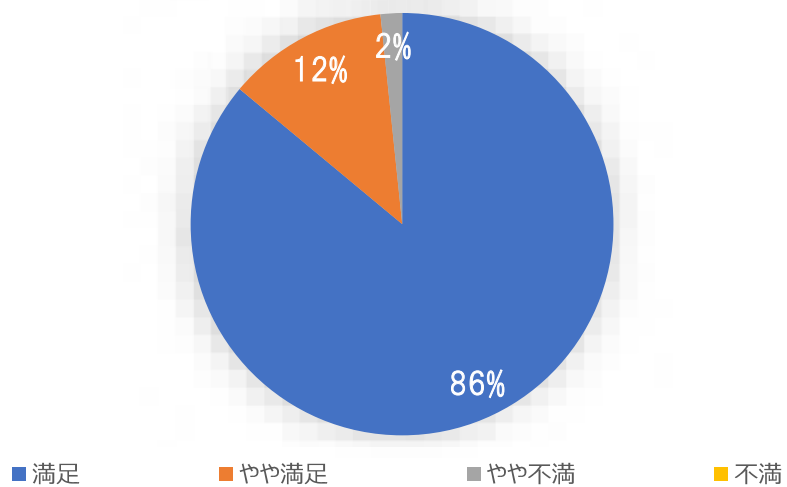
8-(2). スタッフ対応



8-(3). 施設の衛生面について



8-(4). 安全対策について

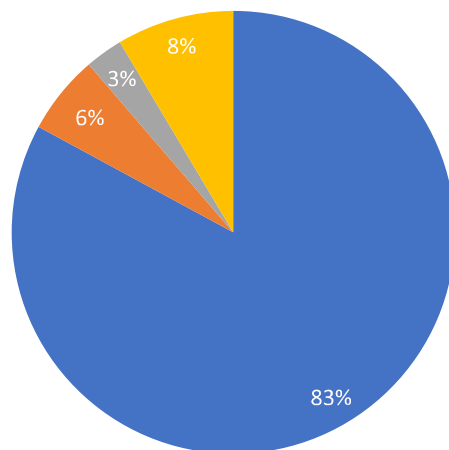


新潟市マンガの家データ表

※アンケートの集計結果をもとに算出（2018年8/1～2019年3/31 有効データ数 398名）

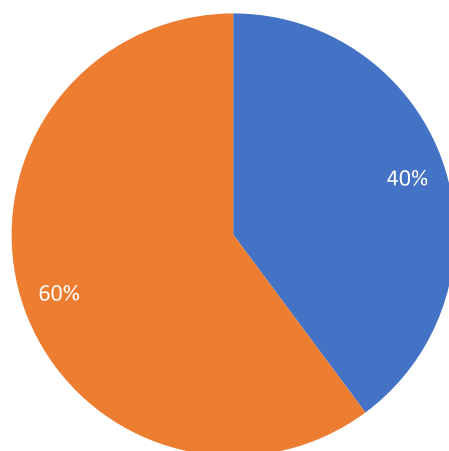
新潟市マンガの家では開館以降アンケート調査を実施しております。このデータ表は性別、年齢層の把握を図るためにアンケートを元に集計したものであり、実際の来館者の構成比率とは異なる部分があります。

1. 来館回数



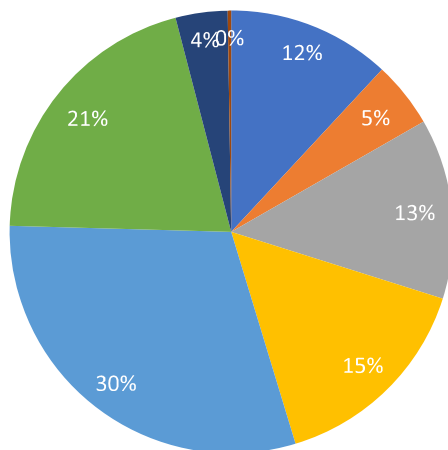
■ 初めて ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回以上

2-①. 性別



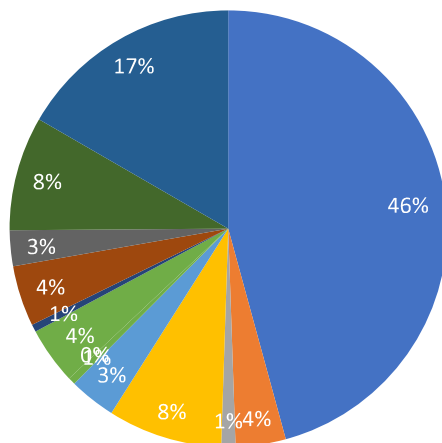
■ 男 ■ 女

2-②. 年齢



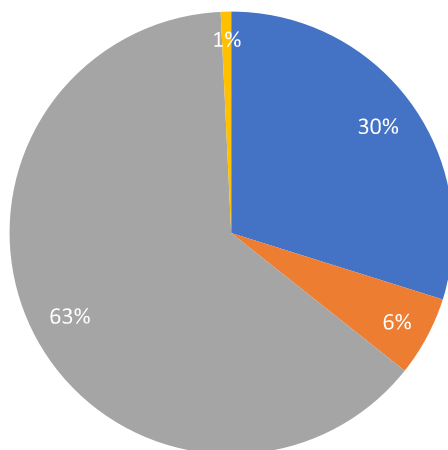
■ 15歳未満 ■ 15歳～19歳 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

2-③. 職業



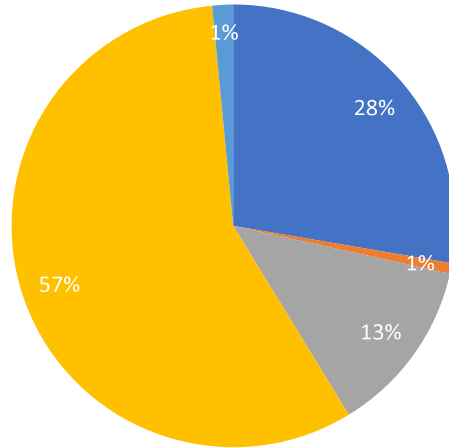
■ 会社員 ■ 自営業 ■ 経営者 ■ 公務員 ■ フリーター ■ 主婦・主夫 ■ 無職
 ■ 大学生 ■ 専門・短大 ■ 高校生 ■ 中学生 ■ 小学生 ■ その他

3. 来館者居住地



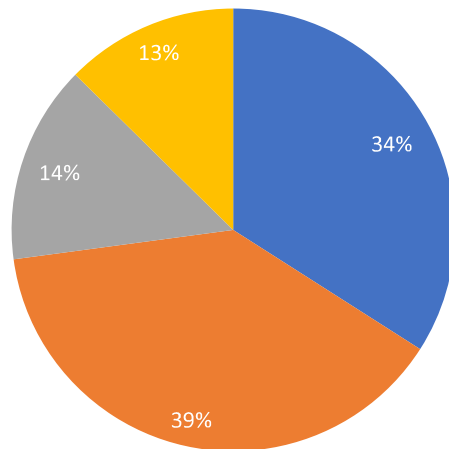
■ 新潟市内 ■ 新潟市外県内 ■ 新潟県外 ■ 海外

4-①. 同伴者



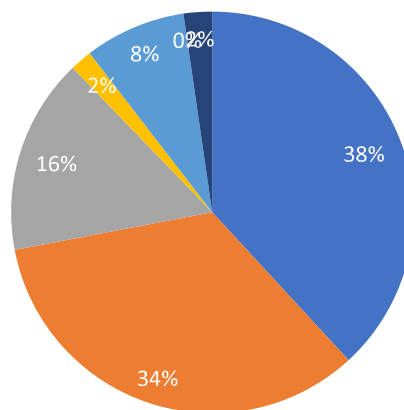
■ひとり ■会社の同僚 ■友人 ■家族・親戚 ■その他

4-②. 合計人数



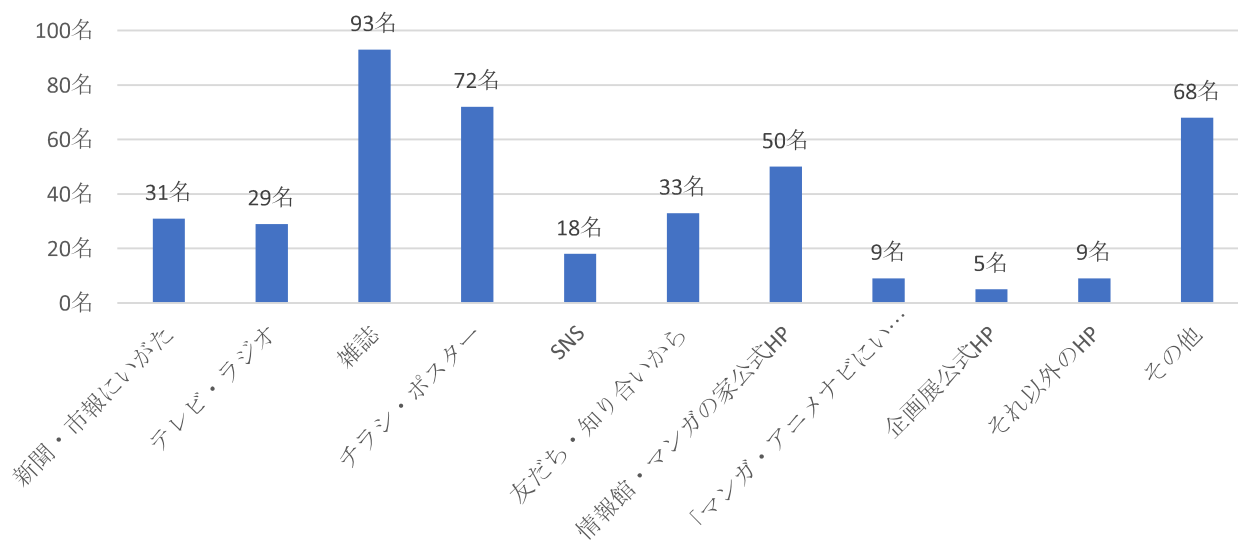
■1人 ■2人 ■3人 ■4人以上

5. 交通手段

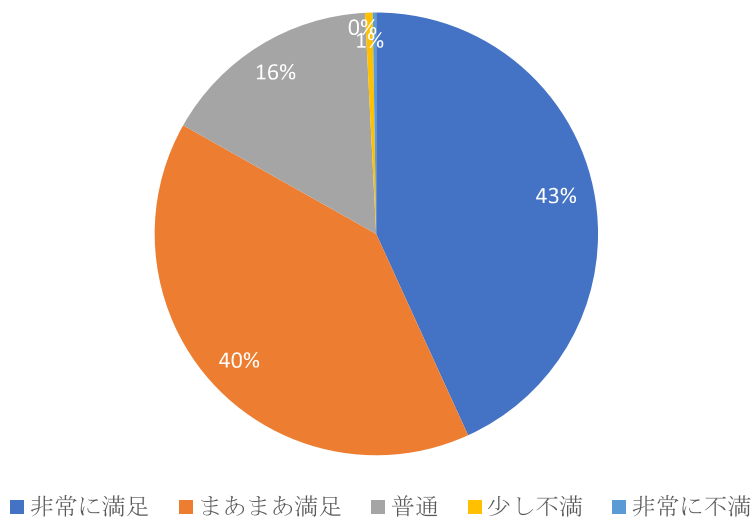


■自家用車 ■徒歩・自転車 ■路線バス ■タクシー
■観光循環バス ■貸切・観光バス ■その他

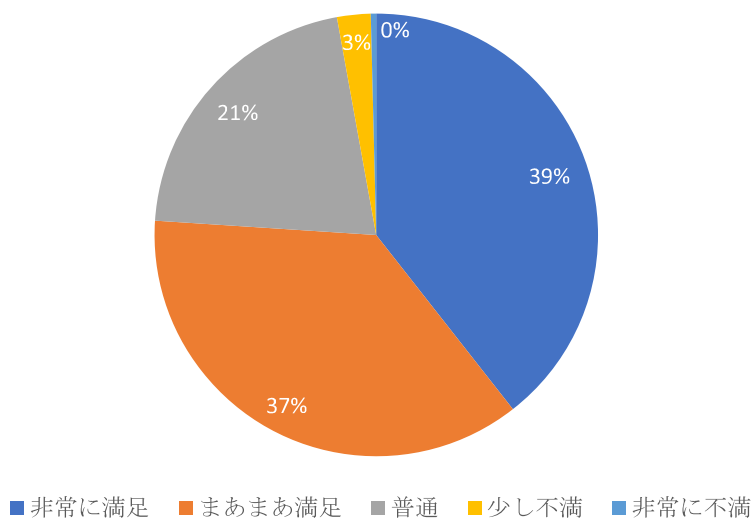
6. 情報入手手段



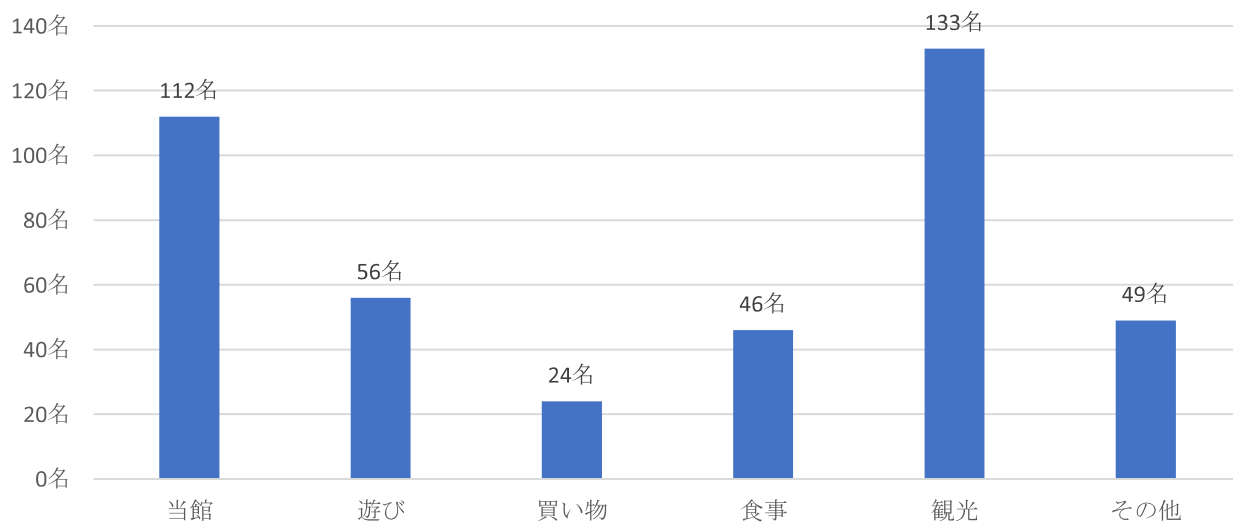
7-①. 常設展満足度



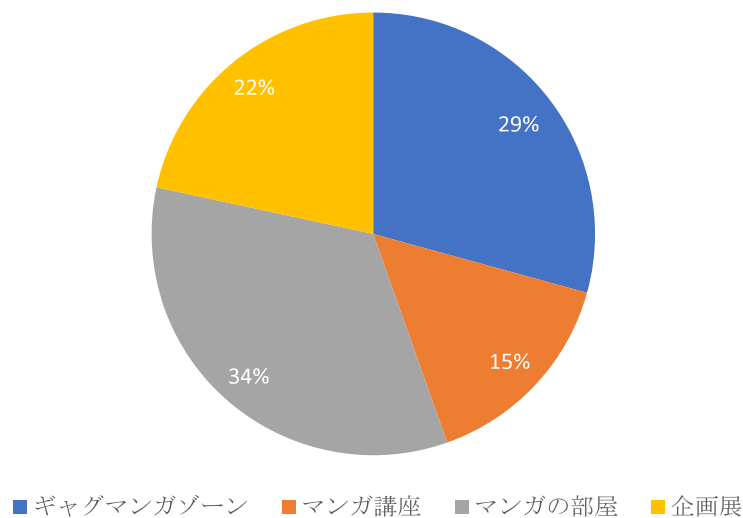
7-②. 企画展満足度



9-①. 新潟・古町来訪目的



9-②. マンガの家来館目的



10. 来館前後の行動

